## 授業イメージをつくりましょう

	小学校
   教科・領域等	国語
授業タイトル・単元名	「おもちゃまつり」へようこそ
対象学年	2年生
実施場所	教室
· 天心勿/ //	授業のおらい
I C T 活用授業の内容	おもちゃの作り方や遊び方の順序が分かるように、写真を貼ったり説明を書いたりした紙を作り、発表会の準備をしよう。 <b>授業の流れ</b> 1 おもちゃを作りながら説明したり、紙に書いて見せながら説明したりすることで、1年生に分かりやすく説明できることを理解する。  2 おもちゃの作り方の順序が分かるように、デジカメを使って必要な場面の写真をとる。  3 説明の台本に合わせて画用紙や模造紙に順番に写真を貼ったり説明を書いたりする。
	4 説明の台本やおもちゃの実物、写真入りの説明の紙などを使い、グループで説明の練習をする。  ICT活用のわらいと授業での位置づけ
	この学習では、順序よく作り方や遊び方を説明していくために「まず」「はじめに」「つぎに」「それから」などの言葉を使った台本を作ることが大切である。そして、おもちゃまつり当日に招待した1年生が説明を聞いてすぐに理解し、楽しく作ったり遊んだりできるようにすることが目的となる。 この学習でデジカメを使って、制作過程の写真を撮り、説明の紙を準備することは、実物を見せることに近く大変分かりやすい。また、絵を描くと時間がかかってしまうが、写真ならぐんと短時間で準備ができる。 このようにデジカメを使って準備をすることで、国語として重点をおきたい、「順序を表す言葉をしっかりと入れた台本作り」に時間をたっぷりと使うことが可能となるのである。
活用するICT	デジカメ